

SNSの利用についてのガイドライン

第40代 清榮祭実行委員会

【実行委員会のスタンス】

SNSは手軽に発信できる反面、予期せぬトラブルやプライバシーの侵害につながるリスクが非常に高いため、清榮祭実行委員会では、**SNSによる発信（個人・団体問わず）を推奨しておりません。**

【ガイドライン策定の背景】

例年、SNS上の投稿をめぐるトラブルが多発しています。残念ながら、今年度につきましても、すでにSNS上でのトラブルが発生しております。これ以上の事態の悪化を防ぐため、そして、今後の文化祭を存続させるためにも、厳しい措置をとらざるを得ない状況です。

【ガイドライン】

普段の学校生活と同様に校則および学年のルールを遵守すること。

（文化祭の準備・運営期間であっても例外は認められません）

なお、校則の禁止事項にあります「個人情報の掲載」につきましては、保護者の同意を得た上で、本人自身の個人情報を投稿する場合に限り認められます。

（※著作権などの一般的な権利についても十分に注意をすること）

・もしこれまでに投稿したものがあれば、その投稿についてもこのガイドラインに準じて然るべき対応をとること。

【SNS上での問題が発生した場合の対応について】

・問題が発生した際は、すべて清榮祭実行委員会が集約・仲介します。

《お問い合わせ》実行委員長 H2-2 木下 耀 (202201439@edu.nishiyamato.ed.jp)

・問題を起こしたと判断された団体・個人は、清榮祭実行委員会および教員での話し合いの上、しかるべき対応を取らせて頂きます。その際、各部署ごと（ステージ統括、模擬店、展示）の判断に従うようにしてください。

《問題が発生した場合の措置について》

一例に過ぎませんが、事態の深刻さによって、このような段階的な対応を想定しています。

①該当団体または個人に対する今年度の出場・活動の停止措置

問題を起こしたと判断された団体・個人に対し、今年度の文化祭におけるすべての活動・出場（ステージ発表・模擬店出店・展示など）を認めない（中止とする）措置をとります。

②来年度以降のSNSの利用の完全禁止

SNS上でのトラブルが収束しない、あるいは繰り返されていると判断した場合、来年度以降の文化祭において、全参加団体・有志によるSNSの利用を完全に禁止します。

③有志活動自体の廃止

事態があまりにも悪質である、または改善の兆しが見られないなど深刻な状況であると判断した場合、今後の文化祭における「有志団体」の枠組み（取り組み）自体を完全に廃止します。

【最後に】

SNS上でのたった一度の誤った投稿が、自分たちだけでなく、多くの人の努力や文化祭そのものを台無しにしてしまう可能性があります。一人ひとりが高い意識を持ち、ルールを守って準備に取り組んでください。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。